

鳥取河川国道事務所
記者発表 ・資料配付

日 時	平成23年5月14日(土) 14時30分
-----	-------------------------

件 名	鳥取自動車道 智頭インターの のり面崩壊について(続報)
-----	---------------------------------

発表先	鳥取県政記者クラブ、鳥取市政記者クラブ 岡山県政記者会、兵庫県政記者クラブ
-----	--

道路情報 第12報

- ・智頭インターにおいて発生した、道路のり面の崩壊について、5月13日(金)に実施した有識者による現地調査の結果をお知らせ致します。
- ・現地調査の結果については別添資料のとおり

問い合わせ先	国土交通省 中国地方整備局 (鳥取河川国道事務所) 副所長 <small>かくだ しんいち</small> 角田 真一 調査設計課長 <small>ひめむら こうぞう</small> 姫村 幸造 TEL 0857-22-8435(代)
--------	---

鳥取自動車道智頭ICのり面崩壊現地調査結果について

1. 現地調査の実施日時

平成23年5月13日(金) 14時30分～15:30

2. 現地調査メンバー

- ①鳥取大学名誉教授 木山 英郎
- ②独立行政法人 土木研究所 地質・地盤研究グループ地質チーム
上席研究員 佐々木 靖人
- ③独立行政法人 土木研究所 地すべりチーム
主任研究員 杉本 宏之
- ④国土交通省中国地方整備局 道路部
道路保全企画官 川端 誠
- ⑤国土交通省鳥取河川国道事務所
副所長 角田 真一

3. 現地調査結果

①崩壊メカニズム（別図参照）

- ・崩壊の主たる原因は大雨により弱層（断層）がくさび形に滑ったものと思われるが他の原因も考えられる。
- ・元々あった弱層（断層）が大雨で矢印方向に滑ったものと思われる。
- ・崩壊した箇所頭の状況は安定しており上部への崩壊の拡大の恐れは少ない。

②応急復旧工事

- ・頂部のオーバーハング部の土塊を除去し智頭町管理道の崩落土砂の撤去作業と本線部に大型土のうを設置し本線部の安全を確保する。その後、智頭町管理道に土工用防護柵を設置し、ONランプ部の崩落土砂の撤去作業を行う。
- ・応急復旧工事期間中は降雨や斜面の変状等を監視し、緊急的に通行止めを行えるようにして、道路利用者の安全を確保する。

③本復旧工事について

- ・すべり面の原因である弱層を確認するため複数箇所にボーリング調査を実施し、のり面对策の設計を行う。
- ・本復旧工事期間中は降雨や斜面の変状等を監視し、緊急的に通行止めを行えるようにして、道路利用者の安全を確保する。

平面図

至R53

別図

土工用防護柵

伸縮計
(設置済み)

至姫路

鳥取自動車道本線

至鳥取

大型土のう(設置済み)

